

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	特化型
信託期間	2028年7月10日まで(1998年7月31日設定)	
運用方針	新興経済国等が発行する相対的に高利回りの米ドル建公社債(エマーシング・カンントリー公社債)を主要投資対象とし、分散投資を行います。各国のファンダメンタルズ分析とクレジット・リスク分析に基づく銘柄選定を基本とします。機動的に米国内債にシフトすることによって、パフォーマンスの安定性を高めます。 原則として外貨建資産については為替ヘッジを行いません。 運用の指図に関する権限は、シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッドに委託します。	
主要運用対象	米ドル建てエマーシング・カンントリー公社債を主要投資対象とします。	
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。	
分配方針	経費等控除後の利子等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、分配金額は、経費等を控除後の利子等収益等を中心に、基準価額水準、市況動向等を勘案したうえで安定した分配を継続することをめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、基準価額水準、運用状況等によっては安定した分配とならないことがあります。	

●ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限(分散投資規制)を設けており、投資対象に支配的な銘柄(寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄)が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。

●ファンドは、新興経済国等が発行する相対的に高利回りの米ドル建公社債(エマーシング・カンントリー公社債)を主要投資対象としております。エマーシング・カンントリー公社債には、寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、投資先について特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄にデフォルト等の発生があった場合には、大きな損失が発生することがあります。

\* 寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。

## 運用報告書(全体版)

グローバル・  
エマーシング・  
ボンド・オープン

愛称：受取物語

第304期(決算日：2023年12月11日)  
第305期(決算日：2024年1月10日)  
第306期(決算日：2024年2月13日)  
第307期(決算日：2024年3月11日)  
第308期(決算日：2024年4月10日)  
第309期(決算日：2024年5月10日)

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、お手持ちの「グローバル・エマーシング・ボンド・オープン」は、去る5月10日に第309期の決算を行いましたので、法令に基づいて第304期～第309期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル

0120-151034

(受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組	入 比	券 率	債 先	物 比	券 率	純 資	産 額
		税 分	込 配	み 金								
	円		円			%			%		百万円	
280期(2021年12月10日)	6,125		10			△0.4			97.7	—		14,007
281期(2022年1月11日)	6,120		10			0.1			97.3	—		13,907
282期(2022年2月10日)	6,042		10			△1.1			97.9	—		13,640
283期(2022年3月10日)	5,745		10			△4.8			98.2	—		12,921
284期(2022年4月11日)	6,068		10			5.8			97.1	—		13,515
285期(2022年5月10日)	6,083		10			0.4			97.7	—		13,463
286期(2022年6月10日)	6,280		10			3.4			98.0	—		13,821
287期(2022年7月11日)	6,144		10			△2.0			97.0	—		13,429
288期(2022年8月10日)	6,318		10			3.0			97.5	—		13,748
289期(2022年9月12日)	6,514		10			3.3			98.4	—		14,038
290期(2022年10月11日)	6,283		10			△3.4			97.7	—		13,487
291期(2022年11月10日)	6,395		10			1.9			98.0	—		13,684
292期(2022年12月12日)	6,258		10			△2.0			97.6	—		13,311
293期(2023年1月10日)	6,064		10			△2.9			97.2	—		12,804
294期(2023年2月10日)	6,055		10			0.0			98.3	—		12,640
295期(2023年3月10日)	6,082		10			0.6			98.0	—		12,656
296期(2023年4月10日)	6,060		10			△0.2			98.2	—		12,586
297期(2023年5月10日)	6,142		10			1.5			97.7	—		12,698
298期(2023年6月12日)	6,312		10			2.9			97.8	—		12,961
299期(2023年7月10日)	6,399		10			1.5			98.2	—		13,084
300期(2023年8月10日)	6,562		10			2.7			98.1	—		13,312
301期(2023年9月11日)	6,638		10			1.3			98.1	—		13,375
302期(2023年10月10日)	6,562		10			△1.0			98.3	—		13,119
303期(2023年11月10日)	6,799		10			3.8			98.1	—		13,501
304期(2023年12月11日)	6,729		10			△0.9			97.7	—		13,271
305期(2024年1月10日)	6,740		10			0.3			97.2	—		13,180
306期(2024年2月13日)	6,990		10			3.9			98.0	—		13,531
307期(2024年3月11日)	6,985		10			0.1			98.2	—		13,432
308期(2024年4月10日)	7,261		10			4.1			97.9	—		13,880
309期(2024年5月10日)	7,398		10			2.0			97.8	—		14,067

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
第304期	(期 首) 2023年11月10日	円 6,799		% —	% 98.1		% —
	11月末	6,773		△0.4	97.6		—
	(期 末) 2023年12月11日	6,739		△0.9	97.7		—
第305期	(期 首) 2023年12月11日	6,729		—	97.7		—
	12月末	6,718		△0.2	97.1		—
	(期 末) 2024年1月10日	6,750		0.3	97.2		—
第306期	(期 首) 2024年1月10日	6,740		—	97.2		—
	1月末	6,916		2.6	97.7		—
	(期 末) 2024年2月13日	7,000		3.9	98.0		—
第307期	(期 首) 2024年2月13日	6,990		—	98.0		—
	2月末	7,091		1.4	98.3		—
	(期 末) 2024年3月11日	6,995		0.1	98.2		—
第308期	(期 首) 2024年3月11日	6,985		—	98.2		—
	3月末	7,228		3.5	98.1		—
	(期 末) 2024年4月10日	7,271		4.1	97.9		—
第309期	(期 首) 2024年4月10日	7,261		—	97.9		—
	4月末	7,422		2.2	98.3		—
	(期 末) 2024年5月10日	7,408		2.0	97.8		—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

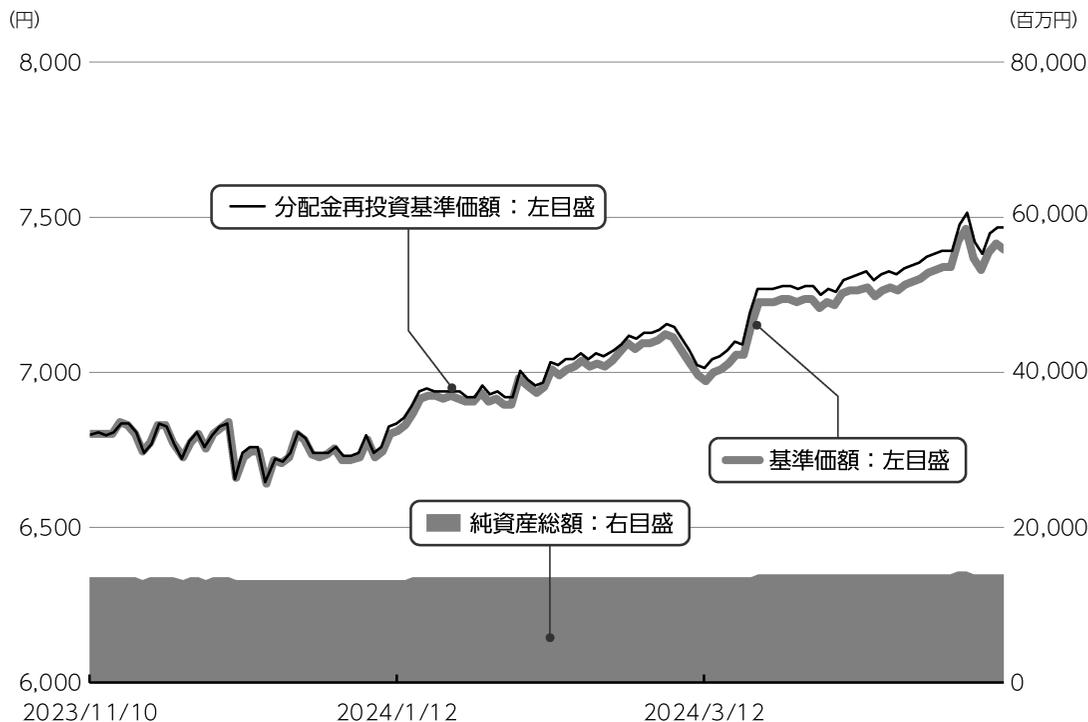
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第304期～第309期：2023年11月11日～2024年5月10日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第304期首	6,799円
第309期末	7,398円
既払分配金	60円
騰落率	9.7%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。  
 ※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ9.7%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

## ▶ 基準価額の主な変動要因

### 上昇要因

エマージング債券市況が上昇したこと、米ドルが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

第304期～第309期：2023年11月11日～2024年5月10日

## 投資環境について

### ▶ 債券市況

エマージング債券市況は上昇しました。

エマージング債券市場は、期間の初めから2023年末にかけては、米国の2024年以降の利下げ観測が高まったことなどを背景に、投資家のリスク回避姿勢が後退したことなどから上昇しました。2024年初以降は、米国の早期利下げ観測の後退などがマイナス要因となったものの、米国などで株式市況が堅調に推移し投資家心理が改善したことなどがプラス要因となり、上昇しました。

### ▶ 為替市況

米ドルは対円で上昇しました。

期間の初めから2023年末にかけては、弱い米国経済指標を受けて米国の早期利下げ観測が高まったことに加え、日銀の金融政策の転換が見込まれたことなどから、米ドルは対円で下落しました。その後は、根強いインフレ圧力や米国の労働市場の底堅さを示す経済指標の発表などを受けて早期利下げ期待が後退したことなどから、米ドルは対円で上昇しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### 組入比率

現物債券の組入比率を高位に維持して運用を行いました。

### 資産配分

米国国債のほか、エマージング債券市場において比較的信用力が高いと考える国の国債を中心に運用しました。

### 国別配分等

当期間では、米国国債の組入比率を引き上げたほか、エクアドル国債を購入しました。

### 金利戦略

デュレーションについては、当期間を通じて、機動的に水準を調整しました。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第304期 2023年11月11日~ 2023年12月11日	第305期 2023年12月12日~ 2024年1月10日	第306期 2024年1月11日~ 2024年2月13日	第307期 2024年2月14日~ 2024年3月11日	第308期 2024年3月12日~ 2024年4月10日	第309期 2024年4月11日~ 2024年5月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 (0.148%)	10 (0.148%)	10 (0.143%)	10 (0.143%)	10 (0.138%)	10 (0.135%)
当期の収益	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	1,496	1,503	1,522	1,528	1,545	1,560

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

グローバルの経済活動は、現在の米国主導の状況から幅広い地域に拡大し、引き続き底堅く推移すると予想しています。世界的な製造業と輸出サイクルの好転が示唆されつつあり、エマージング国経済にとって好材料と考えます。グローバルの流動性環境についても改善が継続しています。このような環境は、米ドル建てエマージング債券にとっての支援材料になると考えます。ただし、足元の中東情勢や2024年の米大統領選挙などを考慮すると、

地政学的リスクについて注意する必要があると考えます。米国でトランプ氏が再び大統領に就任した場合、中国との対立が再び起こる可能性があるほか、その他の主要国との対立の可能性などのエマージング諸国に対する影響にも注意する必要があると考えます。

このような環境下、ファンダメンタルズが良好で投資妙味のあるエマージング国の債券を中心に選別的に投資し、米国国債も一部組み入れて運用する方針です。

2023年11月11日～2024年5月10日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第304期～第309期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	58	0.831	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
( 投 信 会 社 )	(35)	(0.496)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(20)	(0.281)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	(4)	(0.055)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.018	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(1)	(0.016)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	59	0.849	

作成期中の平均基準価額は、6,997円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

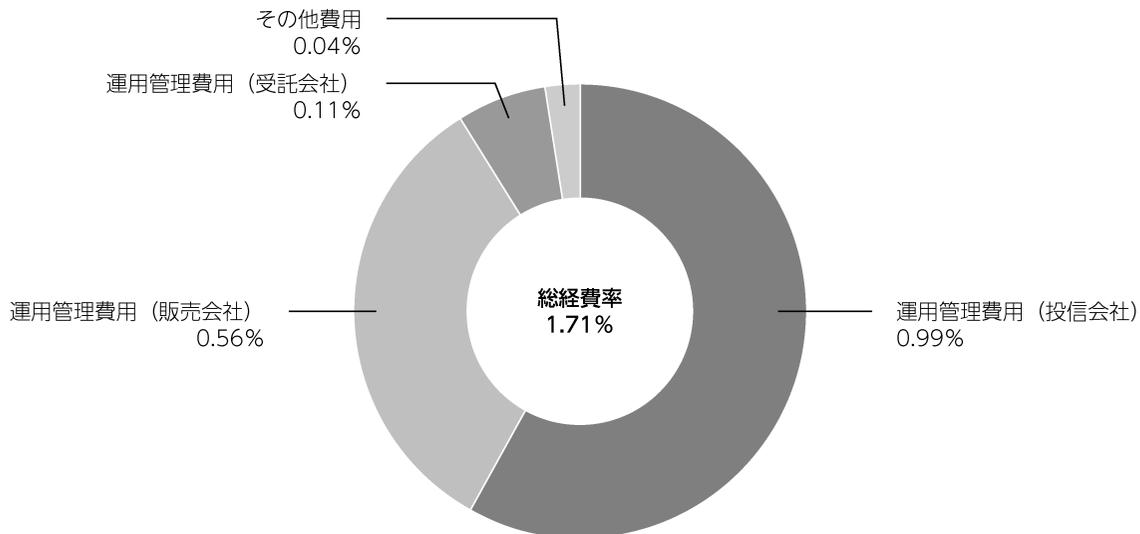
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.71%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年11月11日～2024年5月10日)

公社債

			第304期～第309期	
			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 13,499	千アメリカドル 17,190

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月11日～2024年5月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	第304期～第309期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 786	百万円 119	% 15.1

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2024年5月10日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第309期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			千円	5年以上	2年以上
アメリカ	千アメリカドル 98,372	千アメリカドル 88,372	千円 13,759,603	% 97.8	% 25.7	% 29.7	% 53.8	% 14.3
合 計	98,372	88,372	13,759,603	97.8	25.7	29.7	53.8	14.3

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	第309期末					
	利率	額面金額	評価額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ	%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円		
国債証券	0.625 T-NOTE 260731	0.625	8,063	7,366	1,147,011	2026/7/31
	1.875 T-NOTE 270228	1.875	4,770	4,424	688,858	2027/2/28
	2.125 HUNGARY 310922	2.125	1,940	1,523	237,171	2031/9/22
	2.5 T-NOTE 270331	2.5	3,390	3,197	497,792	2027/3/31
	2.783 PERU 310123	2.783	3,050	2,589	403,153	2031/1/23
	2.85 INDONESIA 300214	2.85	2,200	1,940	302,210	2030/2/14
	3.125 ABU DHABI G 271011	3.125	1,430	1,346	209,616	2027/10/11
	3.125 ABU DHABI G 300416	3.125	1,000	907	141,299	2030/4/16
	3.125 T-NOTE 270831	3.125	2,520	2,407	374,860	2027/8/31
	3.625 SAUDI INTER 280304	3.625	2,469	2,344	364,979	2028/3/4
	3.75 MEXICO 280111	3.75	3,240	3,061	476,722	2028/1/11
	3.875 COLOMBIA 270425	3.875	3,600	3,389	527,671	2027/4/25
	4 T-NOTE 280229	4.0	440	431	67,190	2028/2/29
	4.125 T-NOTE 250131	4.125	3,340	3,314	516,034	2025/1/31
	4.125 T-NOTE 290331	4.125	7,780	7,659	1,192,607	2029/3/31
	4.3 SOUTH AFRICA 281012	4.3	2,050	1,856	289,115	2028/10/12
	4.35 INDONESIA 270108	4.35	1,160	1,135	176,801	2027/1/8
	4.5 BRAZIL 290530	4.5	3,986	3,757	585,103	2029/5/30
	4.5 COLOMBIA 260128	4.5	2,500	2,441	380,117	2026/1/28
	4.5 COLOMBIA 290315	4.5	680	621	96,775	2029/3/15
	4.5 DOMINICAN 300130	4.5	1,940	1,757	273,662	2030/1/30
	4.5 MEXICO 290422	4.5	5,410	5,180	806,562	2029/4/22
	4.5 QATAR 280423	4.5	2,373	2,341	364,502	2028/4/23
	4.75 T-NOTE 250731	4.75	6,630	6,606	1,028,682	2025/7/31
	4.875 DOMINICAN 320923	4.875	700	620	96,661	2032/9/23
	5.5 SAUDI INTERNA 321025	5.5	900	917	142,830	2032/10/25
	5.875 SOUTH AFRIC 300622	5.875	950	894	139,273	2030/6/22
	5.875 SOUTH AFRIC 320420	5.875	530	483	75,261	2032/4/20
	5.875 TURKEY 310626	5.875	1,330	1,225	190,757	2031/6/26
	6.125 IVORY COAST 330615	6.125	1,598	1,412	219,874	2033/6/15
	6.5 TURKEY 330920	6.5	840	788	122,783	2033/9/20
	6.625 GABONESE RE 310206	6.625	780	614	95,655	2031/2/6
	6.95 GABONESE REP 250616	6.95	580	547	85,258	2025/6/16
	7.143 NIGERIA REP 300223	7.143	1,640	1,464	228,019	2030/2/23
	7.625 ARAB REPUBL 320529	7.625	1,350	1,142	177,886	2032/5/29
	9.875 TURKEY 280115	9.875	1,680	1,857	289,207	2028/1/15
	FRN ARGENTINA 350709	3.625	1,730	792	123,315	2035/7/9
	FRN ARGENTINA 380109	4.25	871	435	67,756	2038/1/9
	FRN ARGENTINA 410709	3.5	3,272	1,401	218,142	2041/7/9
	FRN ECUADOR 300731	6.0	1,080	759	118,180	2030/7/31
	FRN ECUADOR 350731	3.5	2,580	1,414	220,232	2035/7/31
合	計				13,759,603	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2024年5月10日現在)

項 目	第309期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 13,759,603	% 97.5
コール・ローン等、その他	347,667	2.5
投資信託財産総額	14,107,270	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (14,015,086千円) の投資信託財産総額 (14,107,270千円) に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=155.70円	1 ユーロ=167.83円
------------------	---------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第304期末	第305期末	第306期末	第307期末	第308期末	第309期末
	2023年12月11日現在	2024年1月10日現在	2024年2月13日現在	2024年3月11日現在	2024年4月10日現在	2024年5月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	13,408,639,833	13,329,322,282	13,652,840,178	13,526,609,936	13,951,013,414	14,107,270,988
コール・ローン等	188,641,376	287,353,904	△ 44,325,538	146,011,555	150,193,488	188,522,516
公社債(評価額)	12,969,821,561	12,810,747,246	13,267,846,107	13,189,056,743	13,588,895,016	13,759,603,291
未収入金	72,268,396	43,077,000	273,845,781	44,391,000	30,379,000	-
未収利息	156,079,354	168,077,243	135,302,085	126,578,764	159,393,429	131,495,194
前払費用	8,814,215	5,361,514	3,866,781	2,407,556	2,489,546	6,309,408
その他未収収益	13,014,931	14,705,375	16,304,962	18,164,318	19,662,935	21,340,579
(B) 負債	137,136,436	148,703,471	120,854,696	93,848,907	70,802,360	39,623,892
未払金	92,501,210	106,521,233	60,780,126	44,039,130	30,359,400	-
未払収益分配金	19,721,435	19,556,803	19,360,427	19,231,971	19,117,366	19,014,296
未払解約金	5,832,423	4,471,184	19,794,673	13,741,001	2,423,550	1,368,730
未払信託報酬	19,028,779	18,104,213	20,861,833	16,790,407	18,849,970	19,187,856
未払利息	20	21	4	13	-	-
その他未払費用	52,569	50,017	57,633	46,385	52,074	53,010
(C) 純資産総額(A-B)	13,271,503,397	13,180,618,811	13,531,985,482	13,432,761,029	13,880,211,054	14,067,647,096
元本	19,721,435,152	19,556,803,400	19,360,427,452	19,231,971,139	19,117,366,608	19,014,296,282
次期繰越損益金	△ 6,449,931,755	△ 6,376,184,589	△ 5,828,441,970	△ 5,799,210,110	△ 5,237,155,554	△ 4,946,649,186
(D) 受益権総口数	19,721,435,152口	19,556,803,400口	19,360,427,452口	19,231,971,139口	19,117,366,608口	19,014,296,282口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,729円	6,740円	6,990円	6,985円	7,261円	7,398円

○損益の状況

項 目	第304期	第305期	第306期	第307期	第308期	第309期
	2023年11月11日～ 2023年12月11日	2023年12月12日～ 2024年1月10日	2024年1月11日～ 2024年2月13日	2024年2月14日～ 2024年3月11日	2024年3月12日～ 2024年4月10日	2024年4月11日～ 2024年5月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	52,197,609	49,960,448	58,259,431	47,230,971	52,924,339	51,724,228
受取利息	50,635,493	48,357,841	56,882,620	45,488,400	51,539,489	50,177,883
その他収益金	1,563,057	1,603,534	1,377,433	1,742,921	1,384,967	1,546,345
支払利息	△ 941	△ 927	△ 622	△ 350	△ 117	-
(B) 有価証券売買損益	△ 150,938,634	7,642,928	465,674,494	△ 20,577,887	512,680,402	249,193,009
売買益	382,257,696	94,256,490	514,096,735	219,824,866	576,032,815	368,772,584
売買損	△ 533,196,330	△ 86,614,462	△ 48,422,241	△ 240,402,753	△ 63,352,413	△ 119,579,575
(C) 信託報酬等	△ 19,374,995	△ 18,443,603	△ 21,222,690	△ 17,118,422	△ 19,214,430	△ 19,863,165
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 118,116,020	39,158,873	502,711,235	9,534,662	546,390,311	281,054,072
(E) 前期繰越損益金	1,005,021,152	860,161,766	871,176,033	1,345,687,960	1,328,131,368	1,845,267,728
(F) 追加信託差損益金	△ 7,317,115,452	△ 7,255,948,425	△ 7,182,968,811	△ 7,135,200,761	△ 7,092,559,867	△ 7,053,956,690
(配当等相当額)	( 873,388,403)	( 866,295,497)	( 857,828,100)	( 852,298,450)	( 847,390,250)	( 843,206,927)
(売買損益相当額)	(△ 8,190,503,855)	(△ 8,122,243,922)	(△ 8,040,796,911)	(△ 7,987,499,211)	(△ 7,939,950,117)	(△ 7,897,163,617)
(G) 計(D+E+F)	△ 6,430,210,320	△ 6,356,627,786	△ 5,809,081,543	△ 5,779,978,139	△ 5,218,038,188	△ 4,927,634,890
(H) 収益分配金	△ 19,721,435	△ 19,556,803	△ 19,360,427	△ 19,231,971	△ 19,117,366	△ 19,014,296
次期繰越損益金(G+H)	△ 6,449,931,755	△ 6,376,184,589	△ 5,828,441,970	△ 5,799,210,110	△ 5,237,155,554	△ 4,946,649,186
追加信託差損益金	△ 7,317,115,452	△ 7,255,948,425	△ 7,182,968,811	△ 7,135,200,761	△ 7,092,559,867	△ 7,053,956,690
(配当等相当額)	( 873,388,403)	( 866,295,497)	( 857,828,100)	( 852,298,450)	( 847,390,250)	( 843,206,927)
(売買損益相当額)	(△ 8,190,503,855)	(△ 8,122,243,922)	(△ 8,040,796,911)	(△ 7,987,499,211)	(△ 7,939,950,117)	(△ 7,897,163,617)
分配準備積立金	2,077,122,024	2,074,292,261	2,090,117,040	2,087,221,324	2,106,832,695	2,124,590,600
繰越損益金	△ 1,209,938,327	△ 1,194,528,425	△ 735,590,199	△ 751,230,673	△ 251,428,382	△ 17,283,096

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首(前作成期末)元本額 19,857,606,234円  
 作成期中追加設定元本額 14,385,704円  
 作成期中一部解約元本額 857,695,656円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.7398円です。
- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額が4,946,649,186円です。
- ③ 分配金の計算過程

項 目	2023年11月11日～ 2023年12月11日	2023年12月12日～ 2024年1月10日	2024年1月11日～ 2024年2月13日	2024年2月14日～ 2024年3月11日	2024年3月12日～ 2024年4月10日	2024年4月11日～ 2024年5月10日
費用控除後の配当等収益額	32,822,614円	33,964,311円	55,899,468円	30,112,549円	51,125,868円	48,309,750円
費用控除後・繰越欠損金繰戻後の有価証券売買等損益額	-円	-円	-円	-円	-円	-円
収益調整金額	873,388,403円	866,295,497円	857,828,100円	852,298,450円	847,390,250円	843,206,927円
分配準備積立金額	2,064,020,845円	2,059,884,753円	2,053,577,999円	2,076,340,746円	2,074,824,193円	2,095,295,146円
当ファンドの分配対象収益額	2,970,231,862円	2,960,144,561円	2,967,305,567円	2,958,751,745円	2,973,340,311円	2,986,811,823円
1万口当たり収益分配対象額	1,506円	1,513円	1,532円	1,538円	1,555円	1,570円
1万口当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	10円	10円
収益分配金金額	19,721,435円	19,556,803円	19,360,427円	19,231,971円	19,117,366円	19,014,296円

- ④ 信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

信託財産の純資産総額

1,500億円以下の部分 年10,000分の50

1,500億円超2,000億円以下の部分 年10,000分の48

2,000億円超の部分 年10,000分の47

## ○分配金のお知らせ

	第304期	第305期	第306期	第307期	第308期	第309期
1 万口当たり分配金 (税込み)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。